

花ごよみ

7・8月に見ごろを迎える植物のある
代表的な都立公園をご紹介します



ムクゲ (アオイ科)



サルズベリ (ミソハギ科)

7月	スイレン	舎人公園、石神井公園、水元公園、善福寺公園
	アメリカデゴ	砧公園、木場公園、木場公園、日比谷公園
8月	ムクゲ	神代植物公園、林試の森公園、舎人公園
	サルズベリ	代々木公園、水元公園、秋留台公園、神代植物公園
	フヨウ	城北中央公園、葛西臨海公園、殿ヶ谷戸庭園
	キツネノカミソリ	小宮公園、桜ヶ丘公園、殿ヶ谷戸庭園、旧岩崎邸庭園、東大和公園

●夏本番 公園の自然をお楽しみください●

- 長沼公園「丘陵地レンジャーと歩く長沼公園」 7月26日(土) 10時～12時
(桜ヶ丘公園サービスセンター内) 042-375-1240 ※要事前申込み(7月10日㊄)。詳細は左記まで
- 向島百花園「大輪朝顔展」 7月27日(日)～8月3日(日) 8時～17時
墨田区東向島3-18-3 TEL: 03-3611-8705 ※詳細は左記まで
- 神代植物公園「夏休み親子自然教室」 8月20日(水) 12時30分～16時
調布市深大寺元町5-31-10 TEL: 042-483-2300 ※要事前申込み(7月14日㊄)。詳細は左記まで
- 野山北・六道山公園「案山子(かかし)づくり」 8月23日(土) 10時～15時
(狭山公園パークセンター内) TEL: 042-393-0154 ※要事前申込み(8月8日㊄)。詳細は左記まで
- 六義園「夏の六義園～お江戸歴史探検～」 8月22日(金)～24日(日)、8月29日(金)～31日(日)
文京区本駒込6-16-3 TEL: 03-3941-2222 ※詳細は左記まで
- 旧岩崎邸庭園「夏の早期撮影会～旧岩崎邸を撮る」 8月23日(土)、24日(日) 7時45分から9時45分
台東区池之端1-3-45 TEL: 03-3823-8340 ※要事前申込み(7月25日㊄)。詳細は左記まで

◇花の見ごろ情報は、年6回(2ヶ月ごと)の発行を予定しています。

◇「花の見ごろ情報」のホームページ

アドレス <http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/kouen/hananomigoro/index.html>

東京都建設局公園緑地部 03-5320-5372
03-5320-5365



古紙配合率100%再生紙を使用しています
石油系溶剤を含まないインキを使用しています

印刷物規格表第1類
登録番号(26)30

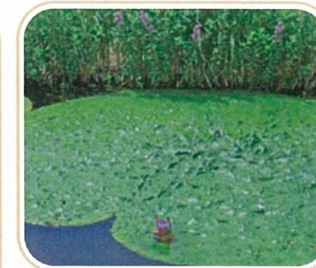
花の見ごろ情報

2014
7・8

●今月の花●



オニバス



カワラナデシコ



今、身近な植物が東京から消えつつあります。
都立公園では、そうした絶滅の危機にさらされている
野生植物の保全にも取り組んでいます。

今月の花

オニバス(鬼蓮) スイレン科オニバス属 *Euryale ferox*

一年草の水草で、直径2m以上にもなる丸く大きな葉を水面に広げる浮葉植物です。植物全体がトゲで覆われており、つぼみは鋭くとがり、葉の各所を突き破って、夏に鮮やかな赤紫色の径4cm程の花を咲かせます。本州、四国、九州の、低地の池沼や水路等に生育していますが、近年、池沼の改修や水質汚濁などで全国的にも激減しており、国の絶滅危惧種にも位置付けられています。都内の自生地は、水元公園の東京都水産試験場跡地内の18号池のみです。1984年には都天然記念物にも指定され、地元の方々や専門家などの協力を得ながら保全されています。

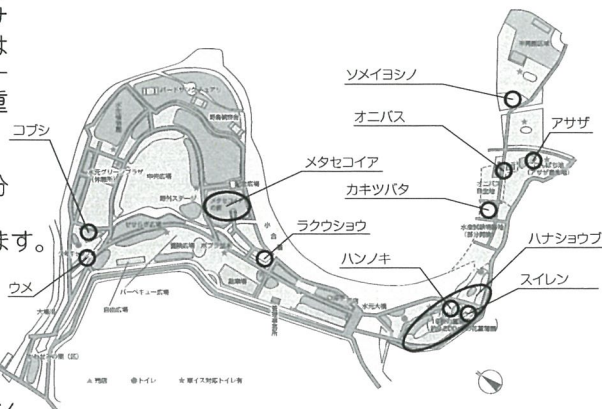
水元公園 (葛飾区水元公園3-2 水元公園サービスセンター TEL:03-3607-8321)

水元公園は、東京の東北端に位置し、約94haにも及ぶ水と緑が調和する広大な都立公園です。江戸時代に誕生した溜池の「小合溜(こあいだめ)」が、公園の北側から東側を囲み、自然豊かな水郷景観をつくりだしています。園内にはボプラやメタセコイア、ハンノキなど水辺に強い樹木が生育し、都内最大規模の菖蒲田では、6月頃ハナショウブが次々に花を咲かせます。また、東側の東京都水産試験場跡地には、都内唯一のオニバスの自生地があり、近くのごんぱち池ではアサザが自生しています。この区域は通常は閉鎖管理をしていますが、下記期間は一般開放しています。この機会にぜひ貴重な水生植物の姿をご覧ください。

一般開放期間:平成26年7月9日~9月8日
オニバス(18号池) 9時~14時30分
アサザ(ごんぱち池) 9時~10時
※開花状況により変更する場合があります。

<園内で見られる花ごよみ>

- 1~2月 ウメ、ハンノキ
- 3~4月 コブシ、ソメイヨシノ
- 5~6月 カキツバタ、ハナショウブ
- 7~9月 オニバス、アサザ、スイレン
- 10~12月 メタセコイア、ラクウショウ(紅葉)



カワラナデシコ (河原撫子)

ナデシコ科ナデシコ属
Dianthus superbus
var. longicalycinus

万葉集には本種の別名であるナデシコを詠んだ歌が26首入っており、源氏物語にも登場するなど、古くから人々に愛されてきました。日当たりの良い草原や河原に生える多年草で、晩夏から秋にかけて淡紅色の花を咲かせ、秋の七草の一つに数えられています。しかし、近年の東京では、河原や草地の環境変化などにより、野生ではなかなか見られなくなってしまった絶滅危惧種の一つとなっています。植物多様性センターでは、そうしたカワラナデシコの保護・増殖を図るため、種子から発芽させ、その一部を学習園において屋外展示しています。

神代植物公園 (調布市深大寺北町1-4-6 042-485-1210)

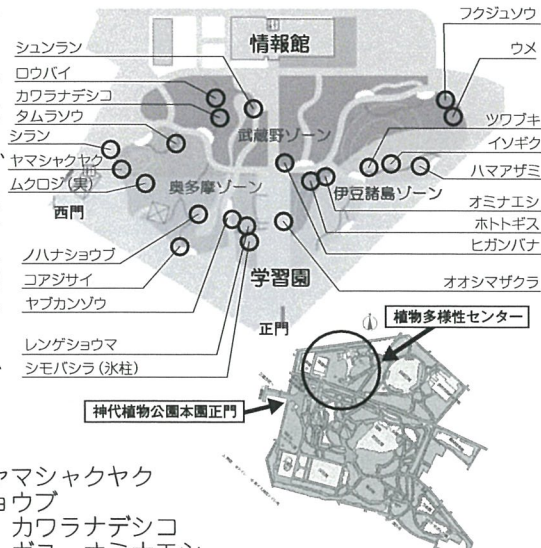
植物多様性センター 入園料:無料/休園日:毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始、臨時閉園あり

東京に残された貴重な植物や環境を次世代へと継承していくため、絶滅危惧植物の保護・増殖や、情報等の収集・発信、普及啓発の場として、平成24年に神代植物公園の無料区域にオープンしました。「情報館」には、楽しみながら植物の理解を深められる展示室等があり、解説スタッフも常駐しています。また、奥多摩、武蔵野、伊豆諸島のゾーンに分けて植物を屋外展示している「学習園」では、東京の多様な環境に生育する野生植物を直に見ていただくことができます。四季折々の野生植物を観察しながら、東京の消えゆく植物について学んでみませんか。

※ご利用のお願い 野生の植物を保護・増殖しているため、動植物を持ち込まないようお願い致します。

<学習園で見られる花ごよみ>

- 1~2月 ロウバイ、フクジュソウ、ウメ
- 3~4月 シュンラン、オオシマザクラ、ヤマシャクヤク
- 5~6月 シラン、コアシサイ、ノハナショウブ
- 7~8月 レンゲショウマ、ヤブカンゾウ、カワラナデシコ
- 9~10月 ヒガンバナ、タムラソウ、ホトトギス、オミナエシ
- 11~12月 ツツブキ、イソギク、シモバシラ(氷柱)、ムクロジ(実)



神代植物公園

梅雨明けの青空の下、アジサイに続き、夏を彩るサルズベリ、ハスが咲き始めます。園内の池では、白や桃色、黄色のスイレンが次々と咲きそろいます。

7月になると、暑さに負けずムクゲが咲き始めます。ムクゲは一日花で、花は1日で萎みますが、次々に咲き続け秋まで楽しむことができます。園内には、60品種130本植えられており、八重咲の品種や青い花を咲かせる品種なども見ることができます。

- ◆調布市深大寺町5-31-10 TEL042-483-2300
- ◆京王線つつじヶ丘駅から深大寺行きバス、JR三鷹駅、吉祥寺駅から調布行きバス、「神代植物公園前」下車
- ◆月曜日休園(祝日の場合はその翌日)、年末年始休園(12月29日~1月1日)、入園料大人500円、65歳以上250円、中学生200円、小学生以下/都内在住/在学中中学生無料、年間パスポート:一般・大人2,500円、65歳以上1,250円(神代植物公園 HP) <http://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index045.html>

<7月・8月 催しのお知らせ>

- ◇百花繚乱絵手紙展 7月1日(火)~7月6日(日)
- ◇植物板画展 7月8日(火)~7月13日(日)
- ◇企画展 世界自然遺産 小笠原諸島の自然(仮称) 7月15日(火)~7月21日(月)
- ◇いけばな展 7月23日(水)~7月27日(日)
- ◇特別企画展「よみがえる江戸の梅 韻勝園梅譜の世界」(仮称) 7月29日(火)~8月10日(日)
- ◇食虫植物展 8月12日(火)~8月24日(日)
- ◇亀っ子倶楽部写真展 8月26日(火)~9月7日(日)

夢の島熱帯植物館

夢の島公園の園路沿いに新たにハイビスカスなどを植えたので、今年の夏は熱帯の花々が咲き、植物館への道のりを盛り上げています。館内に入れば、バナナやパパイヤの熱帯果樹がさらにムードを盛り上げます。

暑さが苦手な方は、期間限定の夜間開館にお越しください。夜に咲くサガリバナなど、昼間とは違うひと時がお過ごしいただけます。

- ◆江東区夢の島2-1-2 TEL03-3522-0281
- ◆JR京葉線・りんかい線・地下鉄有楽町線新木場駅より徒歩15分、夢の島公園内
- ◆休館日:月曜日(祝日の場合はその翌日)・年末年始休館(12月29日~1月3日)、入館料大人250円、65歳以上120円、中学生100円、小学生以下/都内在住/在学中中学生無料

<7月・8月 イベントのお知らせ>

- ◇ミツバチ展・夏編 7/5(土)~7/6(日)
- ◇ハワイアン・フェスタ 7/8(火)~7/21(月・祝)
- ◇熱帯の“ふしぎな生きものたち”の世界 7/23(水)~8/31(日)
- ◇夜間開館2014 7/26(土)・27(日)、8/9(土)・10(日)、8/22(金)・8/23(土)・24(日) 開館時間 9:30~20:30(入館は20:00まで) *8/24(日)のみ最終18:00まで
- ◇熱帯スクール体験(各日先着100名) 7/19(土)~8/31(日)の土・日・祝日 14:30~14:40
- ◇大温室ガイドツアー 土・日・祝日11:00から開催 植物館の見どころをガイドボランティアが解説する館内ツアー
- ◇iPodを使ったビデオ案内端末を貸出します。 熱帯植物についてのより詳しい情報をビデオ、音声、写真等で見ることができます。(要身分証明書) 予定は変更になる場合がございます。 予約制イベントの申込方法など詳しい情報は下記HPをご覧ください。(夢の島熱帯植物館HP) <http://www.yumenoshima.jp>

開花時期は年により変動します。花の見ごろ等につきましては事前に公園管理所までお問い合わせ下さい。